

参議院議員 島村 大 レポート

2014年7月 vol.5

発行元：自民党神奈川県参議院選挙区第三支部

皆様に送り出して頂き、国会議員になって1年。通常国会が閉会し、一通り国会の流れを体験したことになります。いよいよやっと本格始動です！これからも初心を忘れず、現場主義をモットーに走り続けて参ります。

閉会中は地元神奈川で皆様のお声をじっくりとお聞かせ頂き、秋の臨時国会以降、どんどん国政へ反映させていく所存です。皆様のご意見、ご要望をぜひお聞かせください。

186通常国会が閉会

6月20日（金）、事実上150日間に及び通常国会の会期末を迎えました。昨夏の参院選で衆参のねじれが解消して初めての今国会。新規法案の成立数は80本近く、成立率は97.5%と、かなりの高水準でした。また、予算の成立も近年希に見る早さでした。

終始国会運営が政府・与党ペースで進み、いわゆる「普通の国会の流れ」に戻ったわけですが、だからこそ、政権与党、自民党の議員として、よほど気を引き締めて取り組まなければと肝に銘じています。



毎回、本会議直前に議員総会が開かれます



委員会質問

今国会では、参議院厚生労働委員会で5回、決算委員会で1回の合計6回質問に立たせて頂きました。

国会での質問の記録は、この国の未来にとっても極めて重要です。国会議員は、その時々テーマを国民の代表として政府へ質問し、大臣など政府関係者から「検討中」などと答弁されることも少なくありません。いつどのような質疑が行われ、その後どう対応されたか。「検討中」はどのような検討がなされ、どんな結果になったのか。政府は記録を基に後々まで追求されることになります。

私も、自分が聞きたいこと、国民の皆様が疑問に思われていることを質問し、その後きちんと対応されたかどうか、繰り返し確認していくつもりです。これは与野党問わず、議席を預かる者として大切なことだと考えています。また、それこそが解散のない参議院議員の使命だと認識しています。

- ①3月17日厚生労働委員会〈予算委員会による委嘱審査〉
- ②4月7日決算委員会〈平成23年度及び24年度決算 文部科学・厚生労働の部〉
- ③4月8日厚生労働委員会〈労働安全衛生法改正案〉
- ④5月8日厚生労働委員会〈医薬基盤研究所改正案〉
- ⑤5月13日厚生労働委員会〈一般質疑〉
- ⑥5月29日厚生労働委員会〈年金事業改善法案〉

質疑の詳細は島村大HP「国会発言録」からご覧下さい。



◇ 参議院議員 島村 大 事務所 ◇ <https://www.shimamura-dai.jp/>

【神奈川事務所】横浜市保土ヶ谷区帷子町1-40-1-2F TEL 045-333-1800/FAX 045-333-1820

【国会事務所】千代田区永田町2-1-1 TEL 03-6550-0415/FAX 03-6551-0415

参議院議員会館 415号室